

第33回都市公園等コンクール 国土交通省都市局長賞 受賞作品の概要

設計部門

受賞作品：横浜市庁舎緑化再整備・街のリノベーション

対象施設：横浜市庁舎緑地、くすのき広場

所在地：神奈川県横浜市

受賞団体：株式会社グラック



横浜市庁舎を囲むくすのき広場と緑化空間の再整備のための設計である。

単植の刈り込まれた低木が面的に広がる空間を一新し、植栽地を歩行空間側に傾斜させ、多様な植物が目飛び込んでくる立体感のある緑の空間へのリ・デザインや、季節に呼応して表情を変える落葉高木、多樹種を混植した混垣、地際の彩りを豊かにする一年草や宿根草等を配植し、安心して腰を下ろして植物を楽しめる空間に刷新し新たな魅力を創出していることが評価された。



材料・工法・施設部門

受賞作品：tonarino

対象施設：名城公園（北園）

所在地：愛知県名古屋市

受賞団体：アイ・アンド・シー・コーポレーション株式会社、名古屋市、中部土木株式会社、岩間造園株式会社、株式会社マウントフジアーキテクトスタジオ一級建築士事務所

名城公園に新たな魅力を創出する民設民営事業により設置された施設である。

「市民と共に育む公園」をコンセプトにした、レストラン、カフェ、ランナー・サイクリストサポート施設等がある複合施設と周辺広場との一体施設である。運営においては事業者と利用者、市役所をはじめ周辺の大学、文化施設、商店街、NPO団体との連携・協働により様々な取り組みを実施し公園の賑わいを創出している。民の力を活かし、施設づくりのコンセプトを明確にして新たな魅力を創出していることが評価された。



第33回都市公園等コンクール 国土交通省都市局長賞 受賞作品の概要

管理運営部門

受賞作品：河川公園の特性を“再デザイン”で最大化 ～吉見総合運動公園～

対象施設：吉見総合運動公園

所在地：埼玉県比企郡吉見町

受賞団体：一般財団法人公園財団、北荒川緑地株式会社

“川幅日本一”として有名な荒川河川敷に整備された埼玉県営の河川公園の管理運営である。供用開始から約30年経過し、施設の老朽化やスポーツ利用の減少といった課題に対し、公園の機能の最大化を図るため3つの再デザイン①「花ある運動公園」として連続性をもたせた花修景。②地域連携を強化することによる多様な公園利用。③自主事業の拡大や多角化を行った。これにより公園のイメージアップやイベントの増加、自主事業収入の大幅増など、丁寧な取り組みと成果が評価された。



特定テーマ部門

受賞作品：市民参画により自由な広場・遊び場が生み出された「朝霞の森」

対象施設：基地跡地暫定利用広場「朝霞の森」

所在地：埼玉県朝霞市

受賞団体：朝霞市、朝霞の森運営委員会、NPO法人あさかプレーパークの会

市の中心部に残された基地跡地（国有地の留保地）の一部を、市が国と管理委託契約を締結し、市民に開放した広場の整備と管理運営である。

供用前の段階から市民が検討に参画し、広場の活用方針等を議論して定め、最低限の規制しか設けず自由に使える広場・遊び場を生み出すとともに、供用後も市民や利用団体が主体的に管理運営に参画し、今なお自由さが維持されている。市民の手によるルールづくりとそれに基づく管理が続けられていることが評価された。

